

SDGsを知ろう ~Sustainable Development Goals~

エス・ディー・ジーズ

持続可能な

開発

目標



SDGsとは、2015年に国連で採択された持続可能な社会をつくるために、2030年までに発展途上国だけでなく、先進国も含めた国際社会が達成を目指して取り組むべき17の目標のことです。

国際機関、政府、学術機関、市民社会、子どもも含めたすべての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められています。

男女共同参画に関わる「5」の目標とそのターゲットをいくつか紹介します。



☆GOAL5☆ 男女平等を実現し全ての女性と女児の能力を伸ばし可能性を広げよう

- すべての女性と女児に対するあらゆる差別をなくす。
- お金が支払われない、家庭内の子育て、介護や家事などは、お金が支払われる仕事と同じくらい大切な「仕事」であるということを、それを支える公共のサービスや制度、家庭内の役割分担などを通じて認めるようにする。
- 政治や経済や社会のなかで、何かをきめるとときに、女性も男性も同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする …等々

(出典:日本ユニセフ協会HP)

では、日本のジェンダー平等についてはどうでしょう？

ジェンダー・ギャップ指数をご存知ですか？これは男女格差指数とも言い、世界経済フォーラムが毎年発表しています。各国を対象に、政治・経済・教育・健康の4部門について、男女にどれだけ格差があるのかを点数化し、その点数を元に順位をつけていきます(0が完全不平等、1が完全平等を意味する)。2019年の日本のジェンダー・ギャップ指数は153カ国中121位で先進国の中でも非常に低い順位となりました。女性の政治参加度が圧倒的に低いことが大きな課題になっているようです。もちろん政治参加度の低さだけが理由になっているのではなく、あらゆる分野で差別的状況がみられ改善の必要性を求められています。

(ジェンダー・ギャップ指数)121位/153カ国中 2019

順位	国名	ギャップ指数
1	アイスランド	0.877
2	ノルウェー	0.842
3	フィンランド	0.832
4	スウェーデン	0.820
—	—	—
121	日本	0.652

出典:内閣府男女共同参画局HP

ジェンダー・ギャップ指数 2019年日本の状況

分野	ギャップ指数	順位
政治	0.049	144位
経済	0.598	115位
教育	0.983	91位
健康	0.979	40位
総合	0.652	121位

身近にあるジェンダー平等で
自分にできることは
ないか考えてみよう



より詳しく
ジェンダー・ギャップ指数
(内閣府男女共同参画局)

～～男女共同参画週間パネル展～～

内閣府
男女共同参画
が定める
R2のテーマ

「そっか。いい人生はいい時間の使い方なんだ。」
「ワクワク・ライフ・バランス」

国は毎年6月23日～29日までの一週間を「男女共同参画週間」としています。本市においても市役所本庁西棟1階市民ロビーにおいて、男女共同参画に関する(女性の政治参加、女性自治会長、図書の紹介、女性団体連絡協議会の活動紹介、広報うるまで紹介している4コママンガなど)様々な情報を提供するパネル展を開催し、多くの市民が男女共同参画社会について学ぶ機会となりました。



女性自治会長インタビュー編

桃原自治会長
宮里 亜矢子さん



女性自治会長になってみて、力仕事などは厳しい部分もあるけれど、地域の環境美化や行事などは女性の目線で細かく気配りができる部分があるので、と思い常に意識しています。

桃原区は、ミニデイの参加者が多く、のんびり安心して生活できる地域だと感じています。海山などの自然で静かな環境があることからか、海と山両方のお仕事ができるんです。また島人のちむぐくるも自慢できるところですし、これからも大切にしたい。高齢者が多いので、困りごと相談など小さな事でも話を聞いて行政や福祉につなげるように心がけています。少人数で時々見守りしていますが、将来は隣近所で見守り、声掛けを地域住民全體で行えるようになるのが目標です。

高江洲自治会長
島袋 敏子さん



2018年7月より自治会長として日々の業務を行っています。歴代の自治会長は今まで男性が行ってきましたが、前回の自治会長からぜひ女性をということで推薦していただき、初の女性自治会長として頑張っています。

自治会長になってみて思うことは、地域にあまり関心がない人が多く隣近所とのお付き合いもない人もいて、そのことが少し気になりましたが、高江洲区のみなさんは協力的であり、特に千歳会のみなさんは元気でパワーがある所がいいですね。公民館広場いつもきれいねと言われることも自慢できることの一つです。

私は地域の安心安全はもちろん、区民の方が気軽に足を運んでくれるような公民館にするため、サークル活動なども徐々に取り入れたりと工夫し、地域の事に关心を持つ方が増えてくれるように心がけています。

うるま市女性団体連絡協議会

うるま市女性団体連絡協議会は、合併後の平成17年8月に結成されました。これまで、市内の各女性団体が連携と相互の親睦を図り、女性の地位向上と豊かで明るい平和な男女共同参画社会の実現に寄与することを目的にさまざまな活動に取り組んでいます。今年度、新しく1団体加わり、現在10団体での活動を行っています。

各団体紹介

うるま市女性連合会

会長 和田美佐子

グラウンドゴルフ/石鹼づくり/女性の集い/視察研修/美化活動/平和の集い/婦人の主張大会/島クトウバ語やびら大会/交通安全お守りづくり及び配布等

うるま市母子寡婦福祉会

会長 島袋淳子

県母連行事への参加/美化活動/県外研修会/リーダー研修/理事・役員会/新1年生ランドセル贈呈/新1年生激励会/奨学生推薦

うるま市農漁村生活研究会

会長 福地ケイ子

視察研修/島野菜親子交流会/地域産物利用講習会/その他の各地区のまつり参加

JJAおきなわ具志川支店女性部

部長 松田勝美

地産地消運動/親子ふれあいの集い/女性地位向上学習/元気なお年寄りを招いてのミニデイサービス/環境美化活動

うるま市赤十字奉仕団

会長 安座間葉子

赤十字社資募集中活動/社員増強運動/献血推進活動/災害救援活動/ボランティア活動・研修会

うるま市商工会女性部

部長 新屋末子

花いっぱい運動/交通安全お守り作り/講演会/地域環境のための活動/研修活動、広報及び意見活動/社会一般の福祉の増進に関する特産品開発

新日本婦人の会

会長 伊芸恵子

婦人の要求実現を目指した活動/核戦争の危険から婦人と子供を守る/憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止・生活の向上、婦人の権利、子供の幸せのために力を合わせます。日本の独立と民主主義、婦人の解放を勝ち取ります。世界の婦人と手をつなぎ永遠の平和を打ち立てます。

ガールスカウト

会長 安田未知子

環境美化/市の行事への協力

うるま市石川女性海外・国内研修生

連絡協議会(虹の会)

会長 松川潤子

うるま市で、沖縄県派遣「女性の翼」婦人国内研修および中頭地区主事協会派遣国内生をもって組織する。研修生相互の連携を密にし、情報交換や学習、研修会を行い資質の向上・親睦を図り環境美化活動にも努める

NEW

うるま市更生保護女性会

会長 比嘉敦子

保護観察処遇への協力・更生保護施設への支援・矯正施設への支援・犯罪、非行防止活動・子育て支援活動

会長からのコメント

更生保護女性会は今年度から女性団体連絡協議会の一団体として共に活動することになりました。更生保護女性会は、青少年に「母の愛」をスローガンとし、一人一人が、人として尊重される社会を目指して活動しています。団体名は堅いけれど、難しい事ではないと思います。あなたもご一緒しませんか?

会員募集中

主な活動：リーダー研修、男女共同参画講演会、資金造成映画上映会、市長と語るつどいなど
※詳細につきましては、男女共同参画センター（☎973-8927）まで

男女共同参加社会づくり推進事業補助金を活用してみませんか?

対象団体：①市内に在住または勤務する方によって構成されている
 ②構成員が概ね10名以上
 ③継続的に活動を行っている又は行おうとしている
 ④政治活動、宗教活動又は営利活動を行っていない

対象事業：男女共同参画社会づくりに関する学習会、講演会等
 男女共同参画社会づくりに関する意識啓発事業
 その他男女共同参画社会づくりに関する事業

補助金の額：1事業あたり2万円を上限

※詳細につきましては、男女共同参画センター（☎973-8927）まで

こ・と・ば

☆家族経営協定☆

家族で取り組む農業や自営業等の経営について、経営方針や家族一人一人の役割、就業条件・就業環境等のルールをみんなで話し合い取り決めるものです。「家族経営協定」の普及は男女共同参画の推進につながります。

オレンジ&パープルリボン



パープルリボン
女性に対する
暴力の根絶をめざす
取り組みのシンボル



オレンジリボン
児童虐待防止の
シンボル

家庭や学校、地域など社会全体に、女性や子どもに対する暴力防止への深い理解と関心が広がり、被害にあっている人に（あなたはひとりじゃない）というメッセージを込めています。

女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月12日から11月25日までは国が定めた「女性に対する暴力をなくす運動」の期間です。期間中、女性に対する暴力の根絶のための啓発活動としてパネル展や講座などを開催する予定です。詳しくは、次回の「広報うるま」11月号やホームページ等でお知らせします。

国内外研修派遣補助金 今年度中止のお知らせ

「うるま市男女共同参画国内外研修派遣補助事業」は男女共同参画について学習し、男女共同参画社会の実現に向けたリーダーの育成と資質向上を図ることを目的に、参加費の一部（上限4万円）を市が補助し、市内在住者の派遣を行っていますが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止となりました。

相談窓口のご案内 ◆ひとりで悩まずに、まずはご相談ください。◆

- うるま市女性相談室（児童家庭課内）…… ☎ 973-5041（月～金8：30～17：15）
- 中部配偶者暴力相談支援センター …… ☎ 989-6603（月～金8：30～17：15）
- よりそいホットライン ……………… ☎ 0120-279-338（24時間通話無料）
- おきなわ子ども虐待ホットライン ……………… ☎ 886-2900（月～金 17：30～翌日 8：30 /土日・祝日は24時間）
- ているる相談室 男性専用 ……………… ☎ 868-4011（日・月10：00～16：00）
- ているる相談室 女性専用 ……………… ☎ 868-4010（火～土10：00～17：00）
- 性暴力被害者ワンストップ支援センター … ☎ #7001 ☎ 975-0166（24時間）
- 沖縄県警察本部警察安全相談 ……………… ☎ 863-9110（24時間）

お詫びと訂正

広報うるま 10月号に折り込みました、うるま市男女共同参画情報誌「み・も・ざ」
第16号のSDGs 17項目のうち9番目の項目が抜けしていました。
お詫びして訂正いたします。

